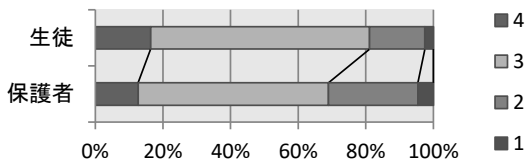


令和5年度 学校評価結果

古河市立総和北中学校 令和5年12月実施

1 学習意欲

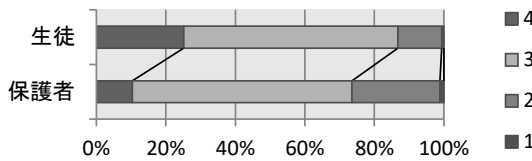


質問内容

生徒 進んで学習に取り組んでいるか

保護者 お子様は進んで学習に取り組んでいるか

2 授業

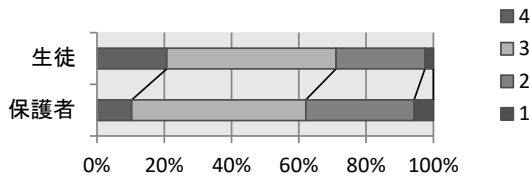


質問内容

生徒 学校の授業を「分かった」と感じているか

保護者 お子様は授業が「分かった」と感じているか

3 学力向上

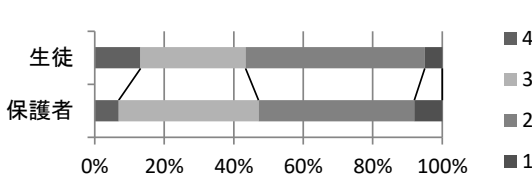


質問内容

生徒 勉強ができるようになってきていると思うか

保護者 お子様は勉強ができるようになってきていると思うか

4 学力向上

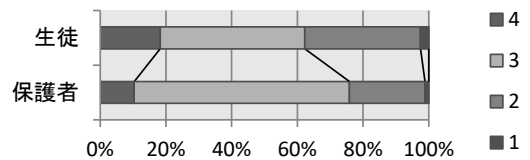


質問内容

生徒 分からないことを進んで質問しているか

保護者 お子様は分からないことを質問していると言っているか

5 学校生活

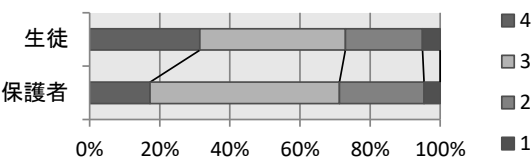


質問内容

生徒 学校や学級にとって必要な活動を考え、計画、行動しているか

保護者 お子様は必要な活動を考え、計画、行動していると思うか

6 将来の夢・目標

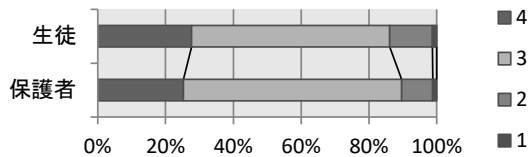


質問内容

生徒 進路や将来の夢・目標について具体的に考えているか

保護者 お子様は進路や将来について具体的に考えているか

7 心の教育

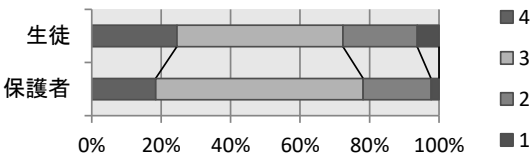


質問内容

生徒 思いやりのある行動をしているか

保護者 お子様は思いやりのある行動をしているか

8 自己肯定感

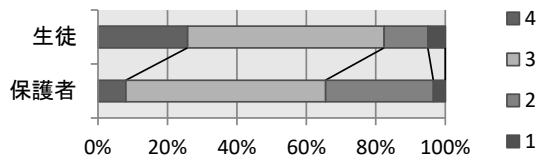


質問内容

生徒 自分にはよいところがあると思うか

保護者 お子様は自分にはよいところがあると自身を認めているか

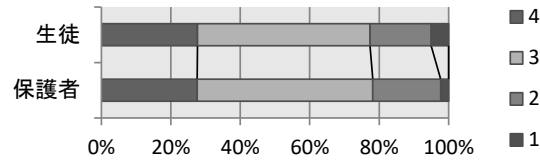
9 道徳教育



質問内容

生徒 道徳の授業に参加して楽しいと感じているか
 保護者 お子様は道徳の授業に参加して楽しいと言っているか

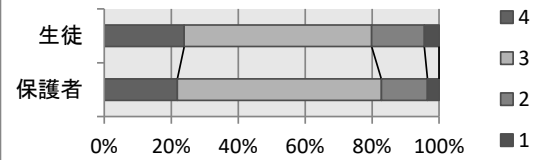
10 教育活動



質問内容

生徒 次の日も学校に登校したいと思うか
 保護者 お子様は次の日も学校に登校したいと言っているか

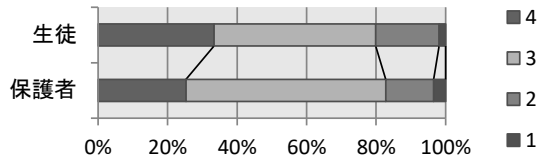
11 栄養バランス



質問内容

生徒 栄養のバランスを考えて食事を摂っているか
 保護者 お子様は栄養のバランスを考えて食事を摂っているか

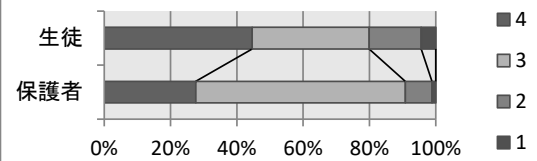
12 自己表現



質問内容

生徒 自分の体調や気持ちを伝えることができるか
 保護者 お子様は体調や気持ちを伝えることができるか

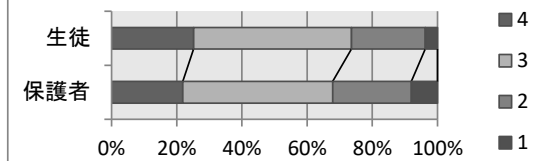
13 情報共有



質問内容

生徒 学校の様子を話しているか
 保護者 学校の情報提供は十分であるか

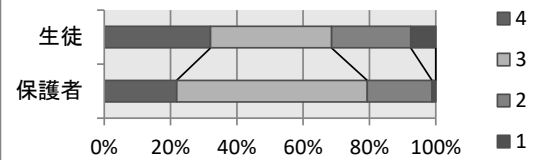
14 家庭学習



質問内容

生徒 毎日、家庭学習に取り組んでいるか
 保護者 お子様に家庭学習を勧めているか

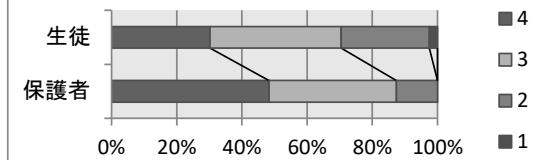
15 情報モラル



質問内容

生徒 家族でスマホ・ネット使用のルールを話し合っているか
 保護者 家族でスマホ・ネット使用のルールを話し合っているか

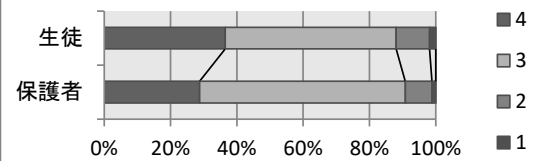
16 健康・安全



質問内容

生徒 早寝・早起き・朝ごはんを実践しているか
 保護者 お子様に早寝・早起き・朝ごはんを勧めているか

17 充実感



質問内容

生徒 学校生活が充実しているか
 保護者 お子様は学校生活が充実していると思うか

| | |
|----|---|
| 1 | 生徒の81.1%、保護者の69.0%が進んで学習に取り組んでいると回答しており、どちらも第1回結果よりアップしている。授業開始時に「めあて」「学び合い」「まとめ」「振り返り」の提示を行うことで、主体的に課題解決に向けた学習が進めるようになってきた。 |
| 2 | 学校の授業を「分かった」と感じている生徒が86.8%であり、第1回結果よりアップしている。今後も授業の振り返りを重視し、「分かった」とより実感できる授業づくりを行っていきたい。 |
| 3 | 勉強ができるようになったと答えた生徒は71.1%、学力向上を実感できた保護者は62.1%となった。新たにチャレンジテストを実施し、基礎的・基本的学習の定着を図った。 |
| 4 | 生徒の43.4%が進んで質問していると答えている。数値が低いのは教師への質問だけと捉えているようであり、生徒同士で質問し合いながら話し合い、自力解決をする姿は見られている。 |
| 5 | 生徒の62.3%が、学校や学級にとって必要な活動を考え、計画し、行動していると回答しており、第1回結果よりアップしている。生徒会活動・学校行事以外にも、学級の係活動・当番活動や委員会活動においても主体的な生徒の活動は見られている。 |
| 6 | 生徒の73.0%、保護者の71.3%が進路や将来の夢・目標について具体的に考えていると答えた。いばらきキャリアパスポートの活用と進路指導や職場体験を結びつけて生徒が将来について考える時間を設けていく。 |
| 7 | 生徒の86.2%、保護者の89.7%が、思いやりのある言動をしていると回答しており、どちらも第1回結果よりアップしている。引き続き、帰りの会等で生徒同士がその日の行動を振り返り、良い部分を褒め合う場面を設ける。 |
| 8 | 生徒の72.3%、保護者の78.2%が、自分にはよいところがあると自分自身を認めていると回答しており、どちらも第1回結果よりアップしている。教師からの賞賛の言葉や生徒同士で認め合う場面の設定を今後も継続して、自己肯定感を高めていきたい。 |
| 9 | 生徒の82.4%が道徳の授業に参加して楽しいと感じている。学年職員による授業を実践することで、いろいろな教師と共に考える授業を実践してきた。 |
| 10 | 生徒の77.4%が次の日も学校に登校したいと回答している。「分かる授業」の充実と、生徒の小さなつづきや話を逃さないでいじめやトラブルの早期発見を徹底し、明日も登校したいと思える学校づくりに努める。 |
| 11 | 79.9%の生徒、82.8%の保護者が栄養のバランスを考えて食事を摂っていると答えており、どちらも第1回結果よりアップしている。栄養教諭による出前授業や食事バランスチェックシートによる生徒自身で食事バランスについて考える機会をもった成果と考える。 |
| 12 | 生徒の79.9%、保護者の82.8%が、自分の体調や気持ちを自分の言葉で伝えることができていると答えており、第1回結果よりアップしている。継続して、担任による言葉かけやインターネット相談窓口を活用しながら、どの生徒も過ごしやすい居場所づくりに努めたい。 |
| 13 | メール配信、日々のブログ(ホームページ)更新等の情報発信を行い、保護者から90.8%の評価をいただき、第1回結果よりアップした。生徒の79.9%が学校の様子を家庭で話している。今後も、生徒が家庭で話したくなるような充実した生活を送れる学校づくりに努めていく。 |
| 14 | 73.6%の生徒は毎日家庭学習に取り組んでおり、保護者の答え(67.8%)と共に第1回結果よりアップしている。家庭学習に取り組みやすい課題提示や学級担任からの家庭学習の推奨を継続した結果であり、今後も継続して家庭学習の充実を図り、習慣化していきたい。 |
| 15 | 生徒の68.6%、保護者の79.3%が家庭でのルールについて話し合っていると答えている。生徒向けの非行トラブルに関する講義の実施と日常的な言葉かけを継続していく。授業参観や懇談会等を利用して保護者へSNSトラブルに関する注意喚起を徹底したい。 |
| 16 | 「早寝・早起き・朝ごはん」を生徒の70.4%が実践し、保護者の87.4%が推奨している。生活記録に起床時間を記録して生徒代表委員による生活チェック時に確認したり、栄養教諭による出前授業を全学年で実施したりして、健康に対する意識を高めたい。 |
| 17 | 生徒の88.1%が学校生活が充実しており、第1回結果よりアップしている。授業や学校行事、部活動等、教育活動全体を活性化し、充実させていく取り組みを、全職員で引き続き実践していく。 |

| 項 | 主 な ご 意 見 |
|--|--|
| 学 習 | <p>○授業参観に参加して、先生方が子ども達のために、努力している姿を感じました。どの先生方も熱心にご指導下さりありがとうございます。</p> <p>△勉強をやるようとしているがやり方が分からないのか、やる気がありません。分からないところが分からなく、聞くことができないようです。</p> <hr/> <p>・生徒が主体的に学習を進めることができる授業に努めています。授業中の生徒の熱心な態度に関しては、ご家庭でもお褒めの言葉かけをお願いします。</p> <p>・家庭での勉強方法については、各教科に応じたやり方を、教科担任教諭から伝えていきます。今後も継続して勉強方法を伝えることと、中学生の今、勉強することの大切さも併せて伝え、生徒のやる気につなげていきたいと思ひます。また、授業中に生徒同士協働して学習を進めることや教諭からのこまめな声かけを通して、誰にでも分からないことを質問しやすい雰囲気づくりに努めていきたいと思ひます。</p> |
| 生 活 | <p>○トラブルが起こったとき、先生が味方になってくれたおかげで充実した毎日を送ることができています。早いご対応ありがとうございました。</p> <p>△給食の時にまだ前を向いて食べていると伺いました。そろそろ班ごとで食べるなど、みんなで楽しく会話しながら食事してもよいかと思ひます。</p> <p>△食べられない給食を先に減らして、食べられる子に食べてもらいたいです。</p> <p>△食事をバランスよく食べてほしいけど、素直ではありません。</p> <p>△スマホの使用方法等を守りません。</p> <hr/> <p>・トラブルの際は双方から話をしっかりと聞いた上で事実を確認し、双方が納得するように指導を行っています。また、日頃の生徒の様子を見守ることや生活アンケート等を通して、いじめやトラブルの早期発見・早期対応に努めています。</p> <p>・刻々と変わる感染症の発生状況により、給食グループは衛生管理マニュアル（文部科学省）に基づき、会食中に飛沫を飛ばさないことを優先した状況でした。生徒の思いをアンケートを通して確認し、対応していきたいと思ひます。</p> <p>・給食を配膳しながら、量の調整を行ったり、余った給食は、食べられる生徒へ追加したりすることを続けています。</p> <p>・食育として食品ロスについての指導や栄養バランスを考えた食事の取り方を指導しています。実際に家庭において、食育を通して学んだことを役立てていくように伝えていきます。</p> <p>・スマホの使用に関わるトラブルが数件ありました。その都度、個人や学級全体に指導し、保護者の方にも協力を依頼しています。その上で、生徒自身にもスマホ使用時のルールを考える時間をとってきました。今後も家庭と学校が協力・連携して、生徒にスマホ等の適切な使い方を身に付けさせ、トラブルがなくなるようにしていきたいです。</p> |
| 行 事 | <p>○赤い羽根共同募金に関して任意であるはずなのに、なぜ学校は生徒に強制するのか？と毎回憤っていました。しかし、娘が、今回の募金は今までと違う、強制募金じゃない、だから自ら募金する気持ちになったとのことで、自分の小遣いから出していました。本来の募金のあべき姿はこれだと思ひました。今後も今回の様な強制でない募金活動を望みます。</p> <p>△学校行事は月初、月末は避けて頂きたいです。</p> <p>△飛翔祭の有志発表を保護者がみることができず残念でした。来年は合唱、有志発表と1日でやっていただき、保護者観覧ありでお願いしたいです。</p> <hr/> <p>・今回の赤い羽の募金方法は生徒会が中心となって初めての試みでしたが、生徒にも好評でした。今後も生徒の主体性を生かした活動を取り入れていきたいと思ひます。</p> <p>・学校行事に関しては、市・県西地区・県や他校との行事の兼ね合いで設定しています。保護者の方に関わる学校行事に関しては検討し、できる範囲で対応していきたいと思ひます。</p> <p>・飛翔祭の方法については職員の反省にも同様の内容がありました。次年度に向け、よりよい方法を検討していきます。</p> |
| <p>※皆様、ご多用の中を貴重なご意見と励ましのお言葉、ありがとうございました。 学校教育活動の改善に生かしていきます。</p> | |